

## 令和6年度都立大田桜台高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」の指導の充実</li> <li>・「話すこと・聞くこと」の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認</li> <li>・小論文、志望理由書模試の実施</li> <li>・ブックトークなどプレゼンテーションの実施</li> <li>・朝学習で新聞を活用し「表現力」の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学等主催及び外部の小論文等のコンテストへの応募</li> <li>・新聞コンクールへの参加</li> <li>・地域連携における俳句大会への参加</li> </ul>
地歴公民科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主権者教育の一層の充実</li> <li>・他者と協働してより良い社会を形成する力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投票促進動画の上映(地理総合)</li> <li>・グループ(協働学習)による探究的学習を実施(公共、歴史総合、倫理)</li> <li>・地域の郷土博物館とコラボして地誌をテーマに据えた探究的学習を行う(日本史探究)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体となり発表学習を行う(世界史探究)</li> <li>・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施</li> </ul>
数学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的な見方</li> <li>・主体的に学習に取り組む態度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事象を数学的に捉え、知識を活かす知恵を養う</li> <li>・授業の参加者から学習者へ意識を変えるために、自ら学び考えさせる授業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発展的な学習内容を自ら考察し、周りと協同する姿勢を養う</li> </ul>
理科	科学的に探究する能力を育てる学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科の見方・考え方を働かせるために生徒実験を実施</li> <li>・1人1台端末を使用して実験レポートを作成する活動を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな課題を見出し、探求活動・研究を行う</li> <li>・研究発表の実施</li> </ul>
体育科	生涯にわたって心身の健康を保つ意識の向上と実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進させる資質を育てる教育の実施</li> <li>・適切な意思決定や行動選択をとれるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共習及び選択授業の実施</li> <li>・ICTを活用した授業の実践</li> <li>・アクティブラーニングの実践</li> <li>・振り返りシートの活用</li> <li>・個人及びグループ発表の充実</li> </ul>
外国語科 (英語科)	「話すこと」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン英会話の実施</li> <li>・全商スピーチコンテストへの参加</li> <li>・EBPCへの参加</li> <li>・各学年でのパフォーマンステスト実施</li> <li>・Britis Hills での英語学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GE-NET20Iにおける3年目の成果発表</li> <li>・各種コンテストへの参加の検討</li> <li>・各学年各授業でのJET/ALTとのやりとりの時間の確保</li> <li>・相互授業見学による教員研修会の開催</li> </ul>
家庭科	資料を読み取り根拠に基づいて述べる指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した反復的指導の継続</li> <li>・資料の読み取りと論述を取り入れた評価活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路活動に向け、資料を読み解き根拠に基づいて論述する力の充実を図る</li> </ul>
ビジネス科	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商業の各分野について体系的・系統的に理解させるとともに、関連する技術を身に付けさせる。</li> <li>・ビジネスに関する課題を発見させ、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養わせる。</li> <li>・ビジネス検定資格取得を推奨・支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造性と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養わせる。</li> <li>・ビジネスプランニングに関する校内発表の充実及び企業、各種団体主催の各種コンクール等へ積極的に参加させる。</li> </ul>